



平和の波

PEACE WAVE  
FRIEDENSWELLE  
VAGUE DE PAIX  
OLA DE PAZ  
ВОЛНА ЗА МИР  
和平的浪潮

موجة السلام

# Peace Wave News

Vol. 2, 2020 年 7 月 28 日 発行

**被爆 75 年の 8 月 6-9 日、  
平和の波が世界をめぐる**

**日本では 8 月 6 日午前 8 時、全国一斉に行動開始**

日本では平和の波行動が 8 月 6 日午前 8 時、全国の草の根で一斉に開始されます。現在全国で 150 カ所以上で 30 分間の開始行動が提起されています。黙とうに続き、ヒバクシャ署名行動、スタンディング、写真展、寺院や教会で鐘を鳴らすなど、さまざまな行動が計画されています。8 月 6 日-9 日に計画されている無数の草の根の行動の詳細は [http://www.antiatom.org/intro\\_activity/2020/pw/koudou\\_keikaku200721.pdf](http://www.antiatom.org/intro_activity/2020/pw/koudou_keikaku200721.pdf) (日本語) をご覧ください。世界のみなさんの「平和の波」[行動の計画を antiatom@topaz.plala.or.jp](mailto:antiatom@topaz.plala.or.jp) までお知らせください。

## 被爆 75 年「平和の波」行動

8 月 6 日 8:00 から 30 分間

**全国一斉にスタンディングと黙とうを！**

**被爆者の声を聴こう。**

Peace Wave Actions planned  
in 150+ locations across Japan  
(as of July 23), beginning with  
nationwide 30-minute launching  
actions at 8:00am, August 6



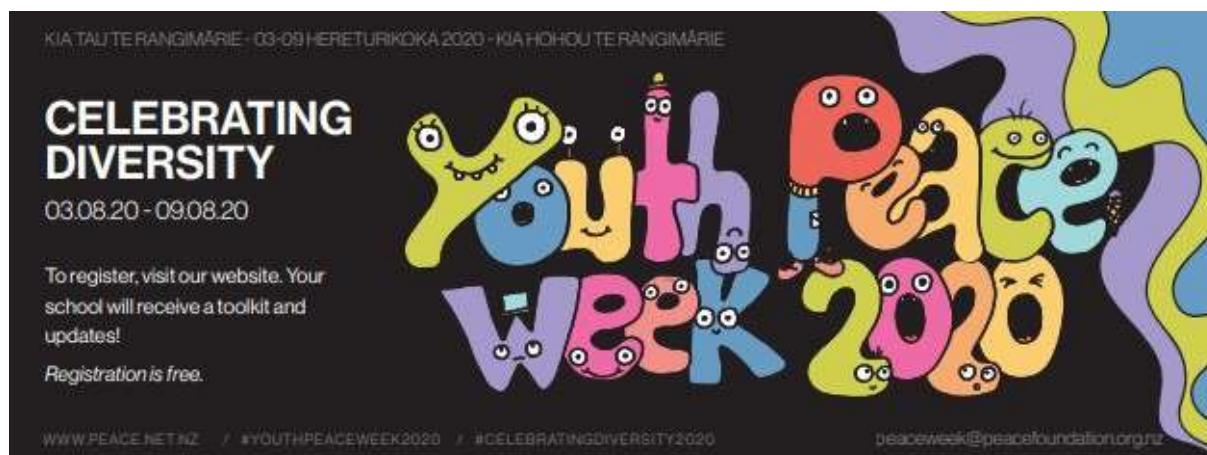
平和の波

PEACE WAVE  
FRIEDENSWELLE  
VAGUE DE PAIX  
OLA DE PAZ  
ВОЛНА ЗА МИР  
和平的浪潮

موجة السلام

# 世界各国の平和の波行動計画

## ニュージーランド



8月3日から9日まで「青年平和週間」。もともと政府の後援も得て「学校平和週間」として開始された週間が世界に広がりました。今年は南半球の学校に焦点を当てた行動となり、「多様性の称賛」をテーマに行います。連絡は、[Youth Peace Week](#), [Youth Peace Week facebook page](#) あるいは [Youth Peace Week coordinator](#) まで。廃絶2000は8月12日の国連国際青年デーに平和と核軍縮に焦点を当てて行なうよう呼びかけています。

連絡先：NZ Peace Foundation, [peaceweek@peacefoundation.org.nz](mailto:peaceweek@peacefoundation.org.nz)

Website: <http://www.peace.net.nz/content/youth-peace-week-2020>

## 日本

原水爆禁止2020年世界大会（オンライン）：8月2日、6日、9日（すべて午前10時開始）

国際会議：8月2日、ヒロシマデー集会：8月6日、ナガサキデー集会：8月9日。中満泉国連軍縮問題担当上級代表、マレーシアのサイエド・ハスリン・アイディド国連常駐代表、サーロー節子、広島・長崎市長、ケイト・ハドソン CND 事務局長、フィリップ・ジェニングズ IPB 共同会長、ベアトリス・フィン ICAN 事務局長など重要なスピーカーが、日本の草の根の平和活動家と討論に参加します。

連絡先：世界大会実行委員会: [intl@antiatom.org](mailto:intl@antiatom.org)

## フィリピン

### 平和への架け橋をつくるー広島・長崎被爆 75 年平和祈 念式典（パート1）8月6日 6:00am - 12:00pm, マニ ラ市内ルネタ公園内日本庭園にて（オンラインも）

広島を記念する石の前で厳かなセレモニーを実施。日本庭園に人々が祈りを込めて作った折り鶴を飾り、平和写真パネル、映画上映コーナーを設けます。地元の平和活動家のほか、日本大使を招きます。音楽のほか、「母たちの祈り」とバーチャル平和行進のまとめ映像を上映。この日本庭園を、日本の広島と長崎につながる場所として定着させたいというのが願いです。日本とフィリピンの友好と交流を、信頼、正義、連帯、相互尊重に基づいて進めるために。芸術、歴史と文化の共有も進めたい。国立公園開発委員会が後援。

連絡先：Albert Lozada ([alozada@greenpeace.org](mailto:alozada@greenpeace.org)), AG Saño ([agsano2000@yahoo.com](mailto:agsano2000@yahoo.com)),  
Malaya Fabros ([malayavfabros@gmail.com](mailto:malayavfabros@gmail.com))



### 2020 年平和の波記念の凧揚げ：イサベラ・サンチアゴ市、サンチアゴ・シティ・プラザにて

ピロネス一家と友人たちが国際行動の一環として平和の波をテーマにした凧あげを行います。行動を写真・ビデオに撮ってソーシャルメディアで拡散します。Facebook と YouTube ライブも。

連絡先：Dr. Victoria Valdez Pilones ([mchewpilones@yahoo.com](mailto:mchewpilones@yahoo.com))

### 平和女性パートナーズ主催のウェビナー「核兵器廃絶、軍縮と平和を求める女性の声と誓い」：8 月7日 2-4 時

発言者：関西地域の被爆者、新婦人の平野恵美子さん（予定）、兵庫原水協の釘宮延恵さん、ニュージーランドのエマ・タギカバウ、平和女性パートナーズのメルシー・アンヘレス。オーストラリア、ニュージーランド、インド、ネパール、ミャンマー、バングラデシュ、韓国、日本、ナイジェリア、ケニア、パレスチナの女性たちが参加。

連絡先：Corazon Fabros ([corafabros@gmail.com](mailto:corafabros@gmail.com)); Merci Angeles ([icwps2016@gmail.com](mailto:icwps2016@gmail.com))

### ZOTO 青年平和の波行動（オンライン）：8月8日（時間は未定）

平和行進に参加したレリー・アロガンテを中心に、都市貧困層の組織 Zone One Tondo Organization の青年リーダーが企画。Zoom を使ったオンライン行事でソーシャルメディアを使ってライブ中継します。

連絡先：Lerry Hiterosa ([arogantelerry71@gmail.com](mailto:arogantelerry71@gmail.com)), Danna de Asis ([ideasis902@gmail.com](mailto:ideasis902@gmail.com))

### 平和への架け橋をつくるー広島・長崎被爆 75 年平和祈念式典（パート2）8月9日 9:30am - 7:00pm マニラ市内ルネタ公園内日本庭園にて（オンラインも）

長崎原爆投下時間に厳かな平和セレモニーを行ったあと、地元アーティストによる音楽、長崎原

爆についての映画上映、「平和の 75 秒間」ビデオ短編上映。日没前に AG サニョによる壁画制作セッション開始のため、池で祈りと灯ろう流しを行います。

連絡先 : : Albert Lozada ([alozada@greenpeace.org](mailto:alozada@greenpeace.org)), AG Saño ([agsano2000@yahoo.com](mailto:agsano2000@yahoo.com)), Malaya Fabros ([malayavfabros@gmail.com](mailto:malayavfabros@gmail.com))

「広島・長崎からフィリピンの青年へ」フォーラム（ウェビナー）：世界大会の宣言がフィリピンの青年に意味するもの 8月15日（オンライン・時間未定）

日本の平和行進と世界大会に参加したフィリピン青年たちが主催し、世界大会がフィリピン情勢に意味するもの、世界の核兵器をめぐる情勢とフィリピン国民との関係を討論し、青年がどんな行動をとるべきかを考えます。

連絡先 : : Corazon Valdez Fabros ([corafabros@gmail.com](mailto:corafabros@gmail.com)), Malaya Fabros ([malayavfabros@gmail.com](mailto:malayavfabros@gmail.com))



Mural painted at the Japanese Garden of Luneta Park, Manila

## ネパール

ネパールアジアアフリカ人民連帯機構・ヒロシマデー記念集会

COVID-19 感染拡大の困難はありますが、被爆 75 年のヒロシマデー行動で、核科学者、学者、政治家を招いたフォーラム、原爆写真の展示、数十万人に上る原爆死者の追悼を行い、被爆者に連帯を表明して、シンボリックな平和集会を開きます。

連絡先 : : Gopal Pokharel Biwash, [nepalaapso@yahoo.com](mailto:nepalaapso@yahoo.com)

## インド

ヒロシマデー平和の波・インド

ヒロシマデーと平和の波に向けて、アンドラプラデシュ、テランガナ、オリッサ、マドヤプラデ

シュの各州でさまざまな行事が組織されています。

連絡先 : Jammu Narayana Rao, [jnrao193636@gmail.com](mailto:jnrao193636@gmail.com)

## ノルウェー

「ヒロシマにノー」週間 (8月3-9日) : 8月6日 08:15am

平和運動の連合体であるノルウェー平和評議会が主催して、全国 30 の図書館で行動。最大行事はオスロのデイクマン図書館で、市長も参加する。全国の図書館にサダコの物語と鶴の折り方を配布して折り鶴で木々を飾る行動を組織。8月6日朝のセレモニーではオスロ中央図書館の木をノルウェー全国の子どもたちが作った折り鶴で飾って式典を行う。

連絡先 : Ada Eidshagen Menne ([ada@neitilatomvapen.org](mailto:ada@neitilatomvapen.org))



Photo: ICAN



## デンマーク

8月6日 20:00 より・ヘルプス庭園で式典と核兵器禁止デモ

スピーチ、音楽、歌、ケーキとコーヒー、お茶のある集い。今日も続く核兵器の危険のなか、重要な協定が廃棄され、外交より軍事が優先され、核兵器は近代化されている。その中で人々が集い、抗議を表すデモを行うことは重要。Enhedslisten Esbjerg-Fanø, Esbjerg Fredsbevægelse, Radikale Venstre Esbjerg/Fanø, Socialistisk Folkeparti Esbjerg が共催。

連絡先 : Poul Eck Sørensen, [poul@peaceweb.dk](mailto:poul@peaceweb.dk) URL:

[www.peaceweb.dk](http://www.peaceweb.dk)



## ドイツ

### 広島・長崎から 75 年：核兵器の禁止を！ビューヒェルはどこにでもある！核兵器のない世界を今すぐ！：ドイツ平和協力ネットワーク他

毎年 8 月に記念行動を行ってきたが、今年は「広島と長崎は警告する：核兵器禁止条約に今すぐ参加を」をスローガンに、ドイツ 150 都市で 275 枚の大型ポスターを掲げる。すでに 75 都市で成功。8 月 1 日には 250 組織の協力で新聞広告を出す。平和首長会議参加のハノーバー市長、欧州議員、国会議員も賛同。[www.hiroshima-nagasaki.info](http://www.hiroshima-nagasaki.info) に詳細あり。これらの行動を通じてド

イツ政府に核戦闘機の購入中止、非人道的影響を及ぼす核兵器の禁止、核兵器禁止条約調印を求めている。

連絡先：：Roland Blach and  
Marvin Mendyka, c/o Netzwerk  
Friedenskooperative:  
[info@atomwaffenfrei.de](mailto:info@atomwaffenfrei.de)



### ミュンスターにて「広島のグラウンドゼロ」インストレーション／パフォーマンス／屋外展示

8 月 6 日 8 時 15 分から 9 時、ミュンスター大聖堂前広場で、画家・彫刻家・アクションアーティストのローレンツ・キルヒナーがユニークなアートプロジェクトを行う。ヴェストファーレン条約会議の開催地であるミュンスター生まれのキルヒナーは、戦争と暴力が現在のわれわれの生活を今なお決定づけていることについて表現する。

連絡先：：Laurenz E. Kirchner: 0151 - 50 69 70 80 Homepage: [www.kirchner-art.de](http://www.kirchner-art.de) Facebook: [www.facebook.com/kirchnerart/](http://www.facebook.com/kirchnerart/) Instagram: [www.instagram.com/kirchner\\_art](http://www.instagram.com/kirchner_art)

## オランダ

### アムステルダム 3D 核ミサイルヒロシマデー行動：8 月 6 日 11:30am - 1:00pm アムステルダムカトリックワーカー主催

アムスルダム証券取引所前でヒロシマデー行事。折り紙を作って木に飾り、インタラクティブな路上アートである 3D 核ミサイルの巨大な絵を広げ、事故や過誤でたちまち引き起こされ得る核の危険を訴える。アメリカはオランダのフォルケル基地ほかヨーロッパに新型核兵器配備をもくろんでいる。3D アート行動に参加して一緒に写真を撮り、ソーシャルメディアにアップし、核兵器への投資引揚げを訴えよう。

連絡先：：Noëlhuis [noelhuis@antenna.nl](mailto:noelhuis@antenna.nl)



3D Nuke Missile displayed in front of the German Parliament, Berlin.

## ベルギー

### モンス大学ヒバクシャ公園サイトにて記念行事、 8月8日午後2時より

コロナウィルス禍の中で社会の不平等・不正があらわになった今年の記念行事は特に重要。人類は狂気の軍事と戦争支出を終わらせてこれを克服せねばならないが原爆ウィルスは特に危険。2時から核の犠牲者への黙とう、Vesale La Fontaine センターで集会、ベルギーの核兵器反対の情報、ヒバクシャ公園開発プロジェクトの説明など。



連絡先 : : Claudine Pôlet ([連絡先 : @parc-hibakusha.be](https://twitter.com/parc-hibakusha))



7月14日、Château de Lunéville でフランス平和運動のメンバーが行動。「フランス政府は核兵器禁止条約に加盟せよ」のバナー

## イタリア

### 広島記憶：8月6日午前10時、アビアーノ基地前で行動

イタリア国内の軍縮ネットワーク「Italia Ripensaci」と「幸いなるかな平和を作りだす者」が米アビアーノ空軍基地前で、1945年8月6日の追悼、ヒバクシャアピール署名への署名を行う。NGO、自治体首長、労働組合、宗教団体が参加しイタリアの核兵器禁止条約参加への誓いを新たにする。

連絡先：Lisa Clark, [lisa.clark@libero.it](mailto:lisa.clark@libero.it) URL: [www.disarmo.org](http://www.disarmo.org)

## スペイン

### デラス平和センター平和の波

平和の文化、軍縮、歴史の記憶に取り組むデラスセンターは、様々な広島・長崎75周年行事と平和の波への参加を呼びかけます。

URL: <http://centredelas.org/actualitat/el-centre-delas-se-suma-a-la-crida-de-la-peace-wave-a-actuar-per-a-leliminacio-total-de-les-armes-nuclears-en-motiu-del-75e-aniversari-dhiroshima-i-nagasaki/?lang=en>

連絡先：Jordi Calvo Rufanges,  
[jcalvo@centredelas.org](mailto:jcalvo@centredelas.org)



## イギリス





## 広島長崎を忘れない—これから 75 年先も：核軍縮キャンペーン (CND)：「平和の波」へ参加を！

世界大会実行委員会の呼びかけにこたえ、CND の全支援者に対し原爆が投下された時間（イギリス時間）に黙とうすることを呼びかけました。

ポスターをダウンロードできるようにして、それを原爆投下時間にどこか静かな場所で掲げてもらいます。そして、黙とうをしながら広島と長崎の惨状を思い起こしながら核兵器のない世界への運動をより進めなければという思いを新たにす場としてもらいます。その様子を写真にとって送るか、#Hiroshima75 というハッシュタグを使って核なき世界へというよびかけを SNS に投稿してもらいます。

## ウェビナー：「放射線と女性の健康」8 月 1 日午後 3 時

放射線が女性の健康にもたらす影響についての CND 主催オンライン学習会。メインスピーカーとしてシンディー・フォルカーズ（核を超えて）とメアリー・オルソン（ジェンダーと放射線の影響プロジェクト）を迎えます。男性と比べて女性と子どもの方がより被ばくの影響を受けやすいということは明らかです。このことが政府の核政策にどう反映されるべきか、また反核運動をする側がどのように具体的な政策提言をしていくべきかについて考えます。この学習会は広島と長崎の被爆 75 年の平和の波行動の一環です。

連絡先：：CND [information@cnduk.org](mailto:information@cnduk.org)

## ナガサキ被爆慰霊—8 月 9 日 by CND リーズ

長崎原爆慰霊祭は 8 月 9 日 10 時半からリーズ市内で開催されます。非核自治体と平和首長の一員であるリーズ市議会の後援を受けています。

連絡先：：Dave Webb, [dave@space4peace.org](mailto:dave@space4peace.org) URL: [www.yorkshirecnd.org.uk](http://www.yorkshirecnd.org.uk);

<https://www.facebook.com/leedscnd/>; Video: <https://www.youtube.com/watch?v=fUJNu9bef1U&t=37s>

## ヒロシマ集会座り込み行動—8 月 8 日午後 12 時 by CND ボルトン/Stop the War

ボルトン議会前広場にて、「ヒロシマを忘れない、ナガサキを忘れない」というバナーを掲げて座り込み行動をします。

連絡先：：Barry Mills, Bolton CND/Stop the War, [millsbcp@gmail.com](mailto:millsbcp@gmail.com)

## トライデント・プラウシェアーズ CND ブリストル：断食と公衆イベント in ブリストル

トライデント・プラウシェアーズと CND ブリストルのメンバーは 4 日間の断食とパブリックエンゲージメントに取り組みます。「ノートパソコンにつなげる電源があれば、ぜひオンラインイベントに参加したいです」とのこと。

連絡先：：Rowland Dye, [Rowland.Dye@cooptel.net](mailto:Rowland.Dye@cooptel.net) Phone: 07711-214-168

## カナダ

### 広島長崎被爆 75 年イベント in カナダ, 8 月 6 日 午後 2 時—3 時半

核兵器廃絶のためのカナダネットワーク (CNANW) は広島・長崎の被爆者へ敬意をこめ、世界から核をなくすための新たな行動を考えるためのオンラインイベントを開催します。

司会: アール・ターコッテ—CNANW 議長

スピーカー: ダグラス・ローチ (前上院議員、軍縮代表、核不拡散軍縮議会と CNANW の創立議長); サーロー節子 (13 歳のときに広島で被爆した反核活動家) など。このイベントの終わりには鐘を 75 回鳴らすことにより被爆 75 年ということ思い起こします。

連絡先: : Canadian Network: [cnanw@web.ca](mailto:cnanw@web.ca) Website: <https://www.cnanw.ca/>

## アメリカ

### 谷口稜暉 聞き書き「原爆を背負って」

被爆 75 年の今年、日本とアメリカの平和活動家の共同作業により、長崎の被爆者である谷口稜暉さんの本の英訳版が 8 月 9 日に出版されることになりました。Rootstock Publishing (US and Canada)

<https://www.rootstockpublishing.com/rootstock-books/the-atomic-bomb-on-my-back> and also Amazon (worldwide) で入手可能。

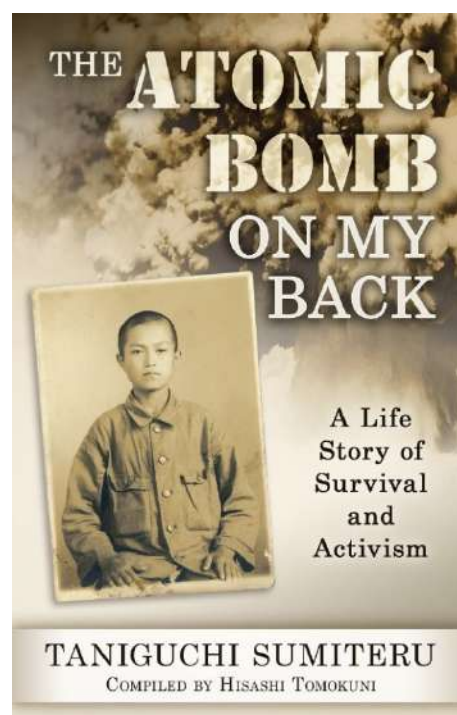
連絡先: : Joseph Gerson, [cpdcs@mg2.lglcrm.net](mailto:cpdcs@mg2.lglcrm.net)

### 「平和の波」 in バーモント

8 月 9 日の午後 1 時より、バーモント州ブラトルボロにて私たち農家が主催するイベントがあります。

(ウェブサイト) [www.NewLeafCSA.com](http://www.NewLeafCSA.com).

連絡先: : Elizabeth Wood and Eesha Williams: [ewilliams@valleypost.org](mailto:ewilliams@valleypost.org) Phone: 802-254-2531



### パクス・クリスティ・メトロニューヨーク:

#### 8 月 9 日 ヒロシマ・ナガサキ集会 午後 2 時半

8 月 9 日午後 2 時半よりウェビナーにてヒロシマ・ナガサキ集会を開催します。(リンク):

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_KIs62DLAS4-em\\_TN9Mo9Xg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_KIs62DLAS4-em_TN9Mo9Xg)

このウェビナーはその始まりから今日にいたるまでの"核の物語"の内容を関連する写真とともに振り返るものです。音楽なども盛り込み、最後には広島長崎被爆 75 年ということで鐘を 75 回鳴らします。

連絡先: : Rosemarie Pace, PCMNY at [info@nypaxchristi.org](mailto:info@nypaxchristi.org)

### 2020 年 首都圏ヒロシマ・ナガサキ 75 年カレンダー

-- 8 月 5 日 "キャンドル=メモリアル": All Souls Unitarian Church (ワシントン D.C.) にて

開催。キャンドルの灯は東部標準時間の午後 7 時 15 分（日本の広島原爆投下と同時刻）にともされます。

連絡先： Mel Hardy: [melvin.hardy@gmail.com](mailto:melvin.hardy@gmail.com).

-- 8月6日、ヒロシマ・ナガサキ記念委員会：「第36回ヒロシマ・ナガサキ記念式典午後5時—6時半（現地時間）」主催・ボルチモア非暴力センターほか。ジョンズホプキンス大学の構内に集合し、核兵器開発を糾弾し、核兵器禁止条約の批准をもとめるプラカードやバナーなどを持ち寄ります。

連絡先： : Max Obuszewski at [mobuszewski2001@comcast.net](mailto:mobuszewski2001@comcast.net) or (410) 323-1607

-- 8月6日、第39回首都圏 オンライン記念集会： *The Lost Generation* という壊滅状態の広島と長崎を撮影したドキュメンタリーを観ます。「Choosing Life」の著者でもあるレスリー・スーザンが、1945年と46年の広島と長崎を撮影しその映像が公開されるよう尽力した父ハーバート・スーザンについて語ります。イベント参加は下記リンクより。

[https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZlvc-CpqDgrHtTkQN\\_Td2VWxybzCDqLZbBB](https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZlvc-CpqDgrHtTkQN_Td2VWxybzCDqLZbBB)

連絡先： : John Steinbach at [johnsteinbach1@version.net](mailto:johnsteinbach1@version.net) or (703) 822-3485.

-- 8月8日 "ピースリボン"イベント（オフライン）：参加者はピースリボンやプラカードを持ち寄ります。連絡先： : Andrea Norouzi: [andibonita@gmail.com](mailto:andibonita@gmail.com)

--8月8日 “キャンドル＝メモリアル”（オフライン）：ワシントン D.C.にて、午後8時. 連絡先： Mel Hardy at [melvin.hardy@gmail.com](mailto:melvin.hardy@gmail.com).

--8月9日、午後1時（現地時間）、祈りと行進：ボルチモア（マサチューセッツ）

連絡先： : Max Obuszewski at [mobuszewski2001@comcast.net](mailto:mobuszewski2001@comcast.net) or (410) 323-1607.

--8月9日、午後7時「ブラック・ライヴズ・マターと広島・長崎被爆の関係についてのディスカッション」発言者：ヴィンセント・イントンディ（モンゴメリー大学の歴史学教授であり人種・正義と市民関与機構のディレクター）

参加リンク:

[https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZlvcOusrTwuH9NuHTVm9PUr\\_odmD\\_Lb4w\\_O](https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZlvcOusrTwuH9NuHTVm9PUr_odmD_Lb4w_O)

#stillhere（まだここに）- 75年の共通の核の遺産：広島長崎被爆75年全米オンラインイベント

主催：ヒロシマ・ナガサキ75連合、8月6日・9日

「このオンラインイベントは、全米で行われている地域ごとのイベントにスポットライトをあて、被爆者の声に注目し、核の脅威のない世界を展望し、活動家・専門家などの声をより多くの人にきいてもらううえで創造的で分野横断的な方法だ」 ほぼまる一日のイベント。

<https://www.hiroshimanagasaki75.org/events>

連絡先： : [info@hiroshimanagasaki75.org](mailto:info@hiroshimanagasaki75.org)

平和と全世界の核軍縮のためのキャンドル＝メモリアル（灯籠流し）

8月6日 午後8時-9時半 by ピースアクション・ウィスコンシン

連絡先： : Pamela Richard [pamrichard35@gmail.com](mailto:pamrichard35@gmail.com) or [info@peaceactionwi.org](mailto:info@peaceactionwi.org)

URL: [peaceactionwi.org](http://peaceactionwi.org)

ヒロシマ・ナガサキ被爆75年記念式典 by Peace House: 8月6日 午前8時（現地時間）、ア

## シュランド (オレゴン州)

式典では、地域の宗教者コミュニティからのメッセージが読まれるほか8時15分には鐘が鳴り“Global Minute of Silence (全世界沈黙の瞬間)”がもたれます。アシュランド市による宣言が読まれたのち、8時半には参加者が「平和の波」行動に取り組みます。

連絡先 : : Herbert Rothschild, [herbertrothschild6839@gmail.com](mailto:herbertrothschild6839@gmail.com) URL: [www.peacehouse.net](http://www.peacehouse.net)

## ヒロシマ・ナガサキ被爆 75 年、シアトル市民に自分たちの「裏庭」に積まれた核兵器について知らせる大型掲示板を設置: (非暴力アクショングラウンドゼロセンター)

7月13日から4週間、次のような内容を知らせる掲示板を設置します。「キットサップ-バンゴール海軍基地は全米で最も核兵器の配備が集中している基地。ヒロシマ・ナガサキの被爆を忘れず、責任を認めよ！」また広告には、シアトルとキットサップ海軍基地（海軍のトライデントミサイル搭載原水力潜水艦 14 隻のうち 8 隻の母港）の近さをしめす地図と米海軍のトライデント潜水艦である USS ネブラスカの写真も掲載。

予定されている行動:

- \* 7月29日 Ground Zero Peace Fleet! (グラウンドゼロ平和艦隊!) in エリオットベイ
- \* 8月5日~8日ベインブリッジ島の日本山妙法寺による宗教をこえた平和行進
- \* 8月9日・10日グラウンドゼロヒロシマ・ナガサキ記念式典—基地前での平和祈念と非暴力アクション

連絡先 : Leonard Eiger (425) 445-2190, [outreach@gzcenter.org](mailto:outreach@gzcenter.org), Rodney Brunelle (425) 485-7030, and Glen Milner (206) 365-7865 URL: [www.gzcenter.org](http://www.gzcenter.org)



## 国際組織

廃絶 2000 ウェビナー: 終末時計残り 100 秒—どういふことか? 私たちに何ができるのか?

7月30日, 9:00 am (EDT)/ 3:00 pm (CET)

このウェビナーはヒロシマデー集  
会の一週間前である7月30日に開  
催されます。今年一月、**Bulletin of  
the Atomic Scientists** 誌により発表  
された終末時計は、深夜まであと  
残り100秒をさしていました。こ  
れは気候変動や核兵器の使用によ  
る潜在的な大惨事に私たち人類が  
史上最も近いということを示して  
います。状況は悪化するばかりで  
す。レイチェル・ブロンソン（原  
子力科学者会報の最高責任者）や



研究者らは、事故や計算違いまたは故意による核兵器使用のリスクとともにこれらのリスクを減らすために一国家または国際レベルでの取り組みを議論します。これらの取り組みは国会議員、市民社会そして良心的な政府のサポートを必要としています。

連絡先 : John Hallam, [johnhallam2001@yahoo.com.au](mailto:johnhallam2001@yahoo.com.au), URL: [www.abolition2000.org](http://www.abolition2000.org)

#### ヒロシマ・ナガサキ共同声明－核兵器のない世界への声 8月6日、8日、9日

このイベントは、世界で最も大きな異宗教・異文化間組織である Charter for Compassion（思いやり憲章）、Religions for Peace（平和をめざす宗教）、Parliament of the World's Religions（世界の宗教議会）と United Religions Initiative（宗教連合イニシアティブ）の4団体によってヒロシマ・ナガサキ共同声明を発表しようとするものです。

スピーカー: ミハヤエル・ゴルバチョフ（旧ソ連大統領）、ジョージ・シュルツ（前アメリカ合衆国国務長官）、松井一実（広島市長）、田上富久（長崎市長）など

連絡先 : Basel Peace Office, [info@baselpeaceoffice.org](mailto:info@baselpeaceoffice.org)

#### 平和のための国際断食: 8月6日, 8:15 am – 8月9日 11:00 am UTC+0

1984年より毎年、フランスとドイツの平和活動家が集まり、原爆投下と核兵器の廃絶を訴えて8月6日から8月9日の間断食をしてきました。最近では、コートジボワール、ニュージーランド、イギリス、アメリカなどからの参加者もいます。コロナウイルスの蔓延が猛威をふるう今年、世界中で何百万人の人々が栄養不足や飢饉に見舞われるなかで各国政府は核兵器に年間1000億円、武器と戦争に年間1兆9000億円もの資金をつぎ込んでいるということを断食の中で告発します。参加者は断食中の食費分を困窮している人々を救援する組織やチャリティーに寄付します。「私は防衛省の前で毎日数時間過ごします。原水協からの素敵なTシャツを着て、日本語で平和のメッセージが書かれたうちわを振って。」（マーク・モーガン）

Information for local fast in UK: <http://tridentploughshares.org/healing-not-killing-international-fast-2020/>

連絡先 : Dominique Lalanne, [do.lalanne@wanadoo.fr](mailto:do.lalanne@wanadoo.fr); Marc Morgan, [marcwmorgan@btinternet.com](mailto:marcwmorgan@btinternet.com)